

7 歯の健康について

問 25 あなたの自分の歯は何本ありますか。（数字を記入）

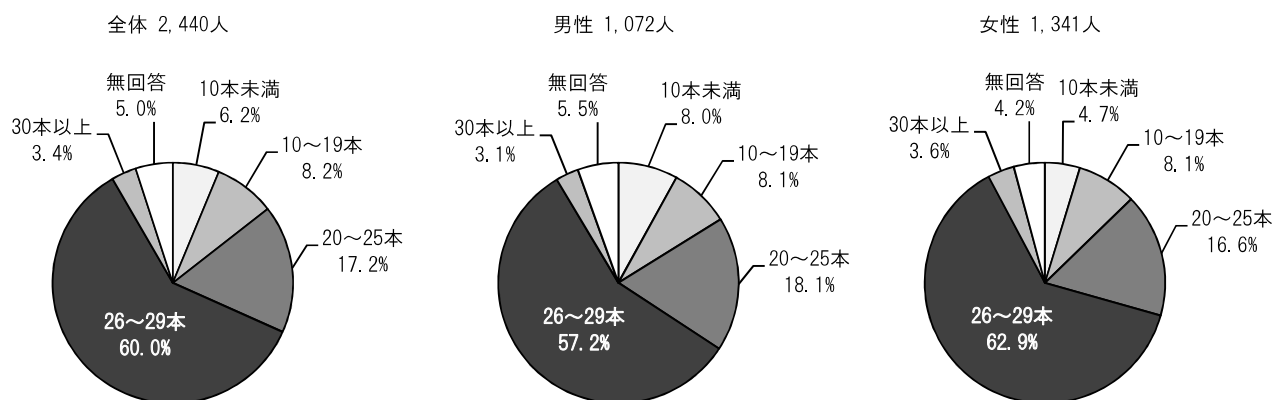
※親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。さし歯は含みます。

親知らずを除くと全部で 28 本が正常ですが、28 本より多かったり少なかったりすることもあります。

歯の本数は、「26～29 本」が 60.0%で最も高く、次いで「20～25 本」が 17.2%となっています。

性別にみると、男女とも「26～29 本」が最も高くなっており、男性は「10 本未満」（8.0%）が女性より有意に高くなっています。また、女性は「26～29 本」が 62.9%で、男性より 5.7 ポイント高くなっています。

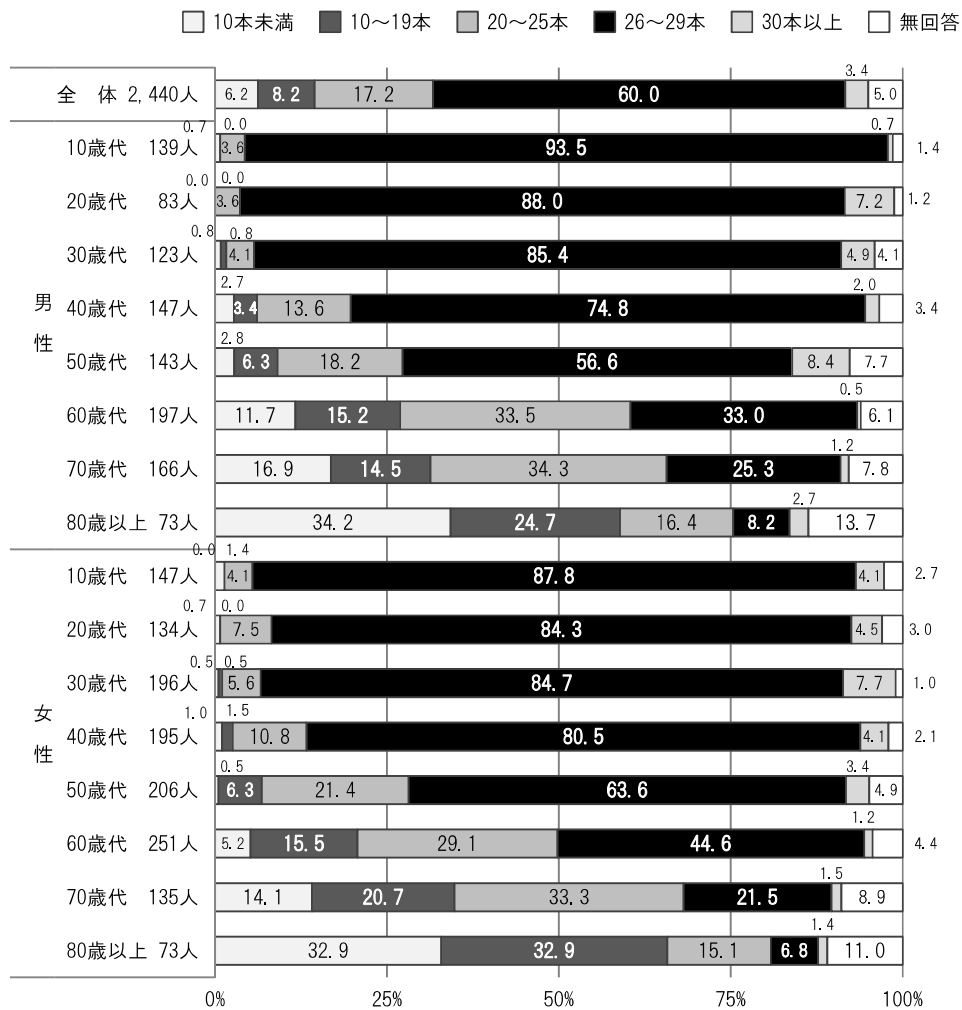
図 25.1 歯の本数〔全体・性別〕**



歯の本数を性・年代別にみると、男性の「26～29本」の割合は10～40歳代で70%を超えており、有意に高くなっています。「20～25本」の割合は70歳代（34.3%）、60歳代（33.5%）が有意に高く、「10本未満」と「10～19本」を合わせた20本未満の割合は、80歳以上（58.9%）が最も高く、次いで70歳代（31.4%）、60歳代（26.9%）となっており、有意に高くなっています。

また、女性の「26～29本」の割合は10～40歳代で80%を超えており、有意に高くなっています。「20～25本」の割合は70歳代（33.3%）、60歳代（29.1%）が有意に高く、20本未満の割合は、80歳以上（65.8%）が最も高く、次いで70歳代（34.8%）、60歳代（20.7%）となっており、有意に高くなっています。

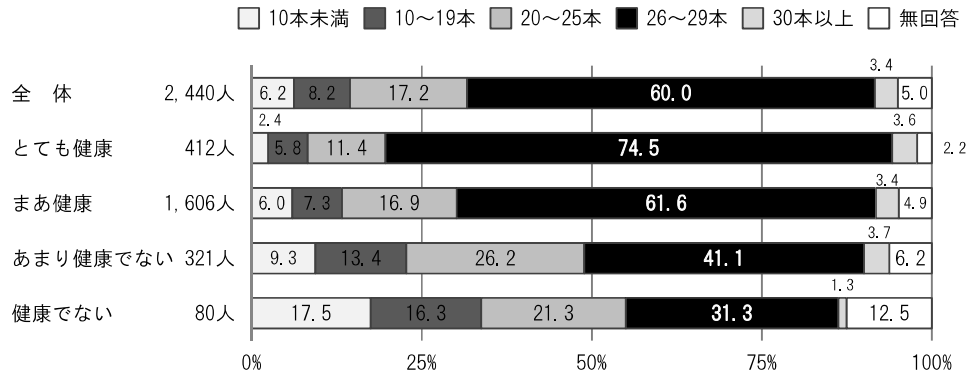
図 25.2 歯の本数〔性・年代別〕**



Ⅲ 調査結果

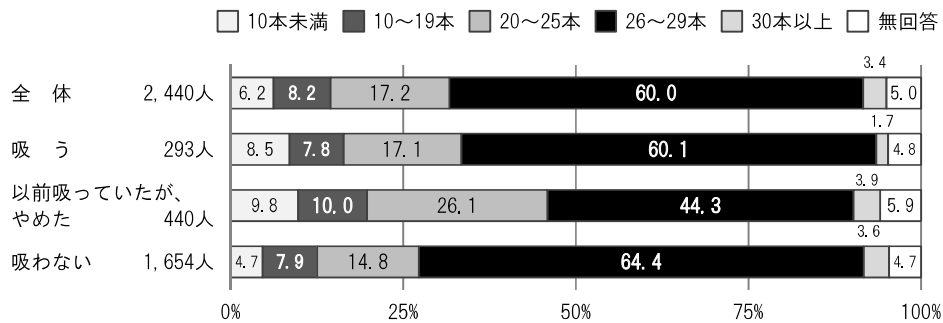
歯の本数を健康状態別にみると、「10本未満」「10～19本」は「健康でない」「あまり健康でない」が有意に高く、「20～25本」は「あまり健康でない」(26.2%)が有意に高く、「26～29本」は「とても健康」(74.5%)、「まあ健康」(61.6%)が有意に高くなっており、健康状態の良い人ほど歯の本数が多くなっています。

図 25.3 歯の本数〔健康状態別〕**



歯の本数を喫煙習慣別にみると、「10本未満」「20～25本」は「以前吸っていたが、やめた」が有意に高く、「26～29本」は「吸わない」(64.4%)が有意に高くなっており、歯の本数は「吸わない」人のほうが多くなっています。

図 25.4 歯の本数〔喫煙習慣別〕**



歯の本数をH24年調査と比較すると、「26～29本」の割合が4.9ポイント増加しています。

表 25 歯の本数〔経年比較〕

単位：%、ポイント

項目	今回調査	H24年調査	今回調査－H24年調査
10本未満	6.2	6.3	-0.1
10～19本	8.2	9.1	-0.9
20～25本	17.2	18.9	-1.7
26～29本	60.0	55.1	4.9
30本以上	3.4	4.1	-0.7
無回答	5.0	6.5	-1.5

問 26 あなたの歯や口の状態についてあてはまるものをお答えください。

(○はあてはまるものすべて)

歯や口の状態は、「なんでも噛んで食べることができる」が77.8%で最も高く、次いで「食べ物をはさまる」が52.4%、「むし歯がない（治療済みも含む）」が49.5%となっています。

歯や口の状態を性・年代別にみると、男女ともすべての年代で「なんでも噛んで食べることができる」が最も高くなっています。

「なんでも噛んで食べることができる」は男女10歳代、女性30歳代が有意に高く、「むし歯がない（治療済みも含む）」は男女10歳代が有意に高くなっています。「歯が痛んだりしんだりする」は女性30歳代、「食べ物をはさまる」は男性60歳代、女性50～60歳代が有意に高く、「食べ物がよく噛めない」は男性80歳以上、男性60歳代、女性80歳以上、70歳代、「飲み込みにくいことがある」は男女80歳以上、「飲み込むとき、むせやすい」は男性80歳以上、男性70歳代、「口内炎がしやすい」は女性10歳代がそれぞれ有意に高くなっています。

表 26.1 歯や口の状態（複数回答）〔性・年代別〕

単位：%

項 目	回答者数 (人)	**	**	**	*	**	**	**	**	**	*	無回答
		なんでも噛んで食べることができる	むし歯がない（治療済みも含む）	歯が痛んだりしんだりする	歯ぐきが腫れる、または血が出る	食べ物をはさまる	食べ物がよく噛めない	飲み込みにくいことがある	飲み込むとき、むせやすい	口内炎がしやすい	その他	
全 体	2,440	77.8	49.5	19.5	16.3	52.4	5.3	3.4	4.5	12.0	3.6	2.9
男性計	1,072	75.9	47.0	18.0	16.6	51.0	6.0	3.6	5.3	11.7	2.9	3.5
10歳代	139	89.9	75.5	14.4	7.9	36.7	1.4	2.2	3.6	10.8	5.8	2.9
20歳代	83	86.7	60.2	14.5	15.7	44.6	0.0	2.4	3.6	20.5	1.2	1.2
30歳代	123	82.9	43.9	22.0	21.1	49.6	0.8	0.0	3.3	14.6	0.0	1.6
40歳代	147	77.6	42.9	16.3	19.7	50.3	4.8	1.4	2.7	10.2	1.4	2.0
50歳代	143	76.2	39.9	18.9	21.0	54.5	4.9	2.1	3.5	9.1	1.4	3.5
60歳代	197	67.0	37.1	20.3	18.3	62.4	10.7	5.1	6.6	12.7	3.6	2.5
70歳代	166	69.9	45.2	19.3	13.3	56.0	6.6	6.0	8.4	9.0	4.2	7.8
80歳以上	73	58.9	35.6	15.1	15.1	39.7	20.5	12.3	12.3	8.2	5.5	6.8
女性計	1,341	79.7	51.8	21.0	16.1	53.9	4.4	3.4	3.8	12.3	4.0	2.1
10歳代	147	89.1	65.3	21.8	8.2	36.7	1.4	2.7	2.0	19.0	4.1	1.4
20歳代	134	88.1	54.5	20.1	15.7	41.8	0.7	0.7	1.5	17.9	3.0	0.0
30歳代	196	87.8	53.1	30.1	18.4	47.4	1.0	1.5	2.0	16.8	3.1	0.0
40歳代	195	84.1	54.9	24.6	19.0	57.4	1.5	1.5	2.6	9.2	3.1	1.0
50歳代	206	78.6	48.1	24.3	21.8	66.0	4.9	3.9	3.4	10.2	1.9	1.0
60歳代	251	72.5	48.2	16.7	15.9	65.7	6.8	3.6	5.2	9.2	4.4	3.6
70歳代	135	72.6	51.1	9.6	14.1	53.3	9.6	4.4	7.4	8.9	5.9	6.7
80歳以上	73	53.4	34.2	13.7	8.2	45.2	15.1	15.1	9.6	6.8	11.0	4.1

Ⅲ 調査結果

H24年調査と比較すると、順位に大きな変化はありませんが、「食べ物がはさまる」が6.4ポイント減少し、「なんでも噛んで食べることができる」が5.1ポイント、「むし歯がない（治療済みも含む）」が3.1ポイント増加しています。

図 26.1 歯や口の状態（複数回答）〔全体・経年比較〕

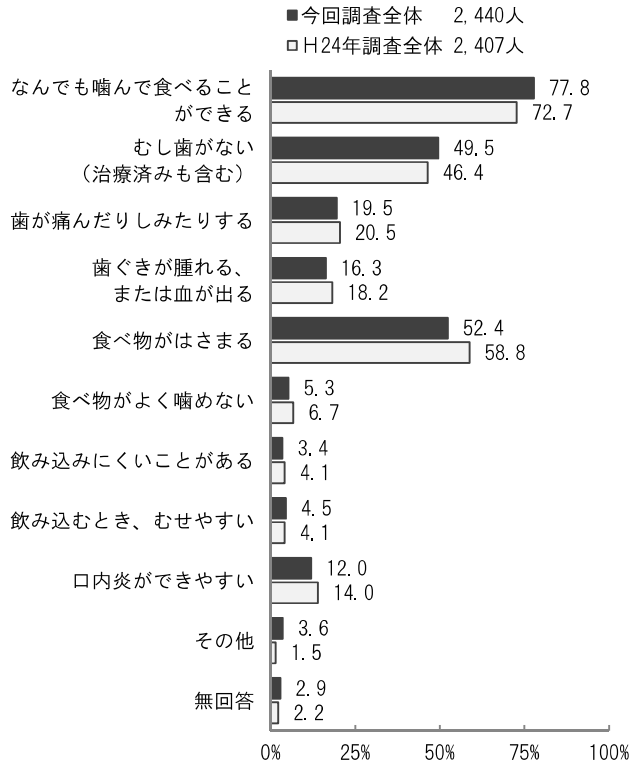
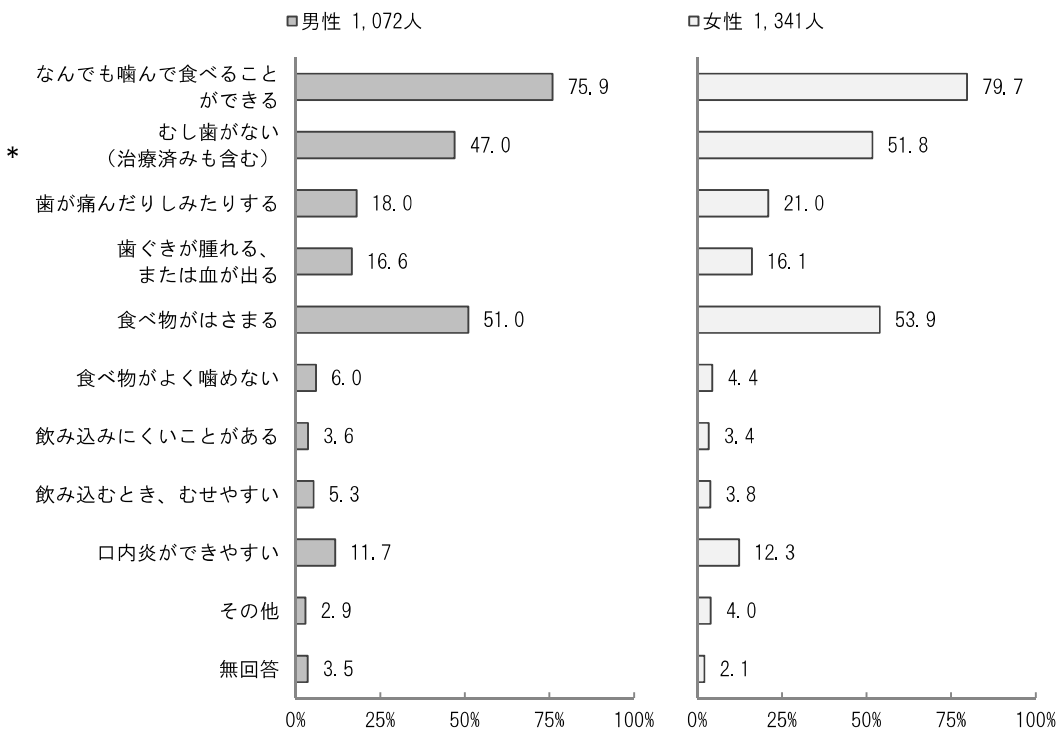


表 26.2 「その他」の内容

項目	件数
義歯	24
むし歯がある	10
歯並び	5
治療中	5
かたい物が噛みにくい	4
口の中を噛む	4
歯の汚れ	4
噛み合わせ・くいしばり	3
歯周病	3
親知らず	3
その他	15

歯や口の状態を性別にみると、男女とも順位は同じですが、男性は「むし歯がない（治療済みも含む）」が47.0%で、女性より4.8ポイント低くなっています。

図 26.2 歯や口の状態（複数回答）〔性別〕



歯や口の状態を歯の本数別にみると、「10～19本」を除き、「なんでも噛んで食べることができる」が最も高くなっています。「なんでも噛んで食べることができる」は「30本以上」(92.7%)、「26～29本」(88.4%)が有意に高く、「むし歯がない」は「26～29本」(58.6%)が有意に高くなっており、歯の本数が多い人は歯や口の状態が良い傾向がみられます。

一方、「食べ物がはさまる」は「10～19本」、「20～25本」が有意に高く、「食べ物がよく噛めない」「飲み込みにくいことがある」は「10本未満」「10～19本」が有意に高くなっています。「飲み込むとき、むせやすい」は「20～25本」、「その他」は「10本未満」が有意に高くなっています。

表 26.3 歯や口の状態（複数回答）〔歯の本数別〕

単位：%

項目	回答者数(人)	**	**			**	**	**	**		**		
		なんでも噛んで食べることができる	むし歯がない(治療済み含む)	歯が痛んだりしみたりする	歯ぐきが腫れる、または血が出る	食べ物がはさまる	食べ物がよく噛めない	飲み込みにくいことがある	飲み込むとき、むせやすい	口内炎がでやすい	その他	無回答	
全体	2,440	77.8	49.5	19.5	16.3	52.4	5.3	3.4	4.5	12.0	3.6	2.9	
歯の本数	10本未満	152	42.8	17.1	11.8	15.8	31.6	27.0	9.2	7.2	10.5	14.5	8.6
	10～19本	201	58.7	33.3	21.4	16.9	62.2	18.9	8.0	4.5	9.5	5.0	1.5
	20～25本	420	70.5	43.6	23.1	20.7	63.6	5.7	4.0	6.9	11.7	2.6	1.0
	26～29本	1,463	88.4	58.6	19.3	15.5	52.1	1.2	2.0	3.3	13.0	2.5	0.3
	30本以上	82	92.7	62.2	24.4	15.9	48.8	0.0	3.7	1.2	8.5	3.7	0.0

計画における数値目標のデータ



咀嚼良好者の割合

- ・60歳代 69.6%
 <問26で「なんでも噛んで食べることができる」と答えた人の割合>

★モニタリング

- ・40歳で喪失歯のない人の割合 73.0%
 <問25で自分の歯が「28本以上」と答えた人の割合>
- ・60歳で24歯以上自分の歯を有する人の割合 71.9%
 <問25で自分の歯が「24本以上」と答えた人の割合>
- ・80歳で20歯以上自分の歯を有する人の割合 26.9%
 <問25で自分の歯が「20本以上」と答えた人の割合>

- ・40歳代における進行した歯周炎を有する人の割合 19.2%
- ・60歳代における進行した歯周炎を有する人の割合 17.1%
 <問26で「歯ぐきが腫れる、または血が出る」と答えた人の割合>

Ⅲ 調査結果

問 27 あなたが、歯や口の健康のために気をつけていることは何ですか。

(〇はあてはまるものすべて)

歯や口の健康のために気をつけていることは、「1日1回以上は歯（義歯）をていねいに磨いている」が78.7%で最も高く、次いで「歯ブラシのほかに、デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」が38.7%、「定期的に歯石を取ってもらう」が30.3%となっています。

H24年調査と比較すると、「歯ブラシのほかに、デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」が3.6ポイント、「定期的に歯石を取ってもらう」が1.3ポイント増加しています。一方、「口の中を自分で観察するようにしている」が9.0ポイント、「間食や甘い物を控えている」が5.8ポイント、「よく噛んで食べるようにしている」が5.7ポイント減少しています。

図 27.1 歯や口の健康のために気をつけていること（複数回答）
〔全体・経年比較〕

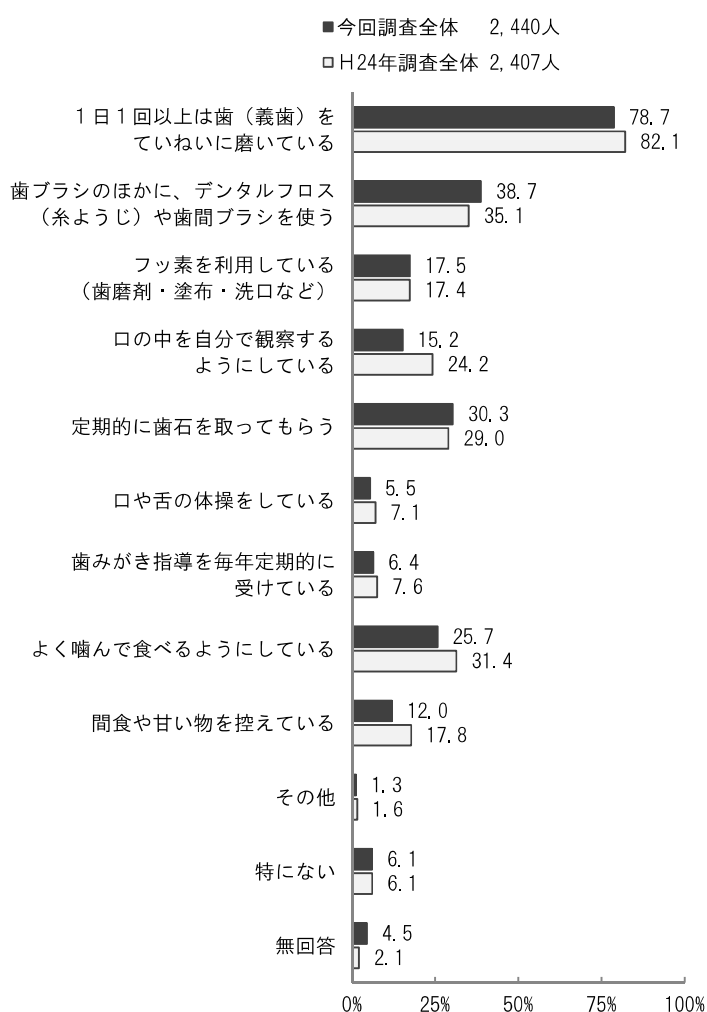
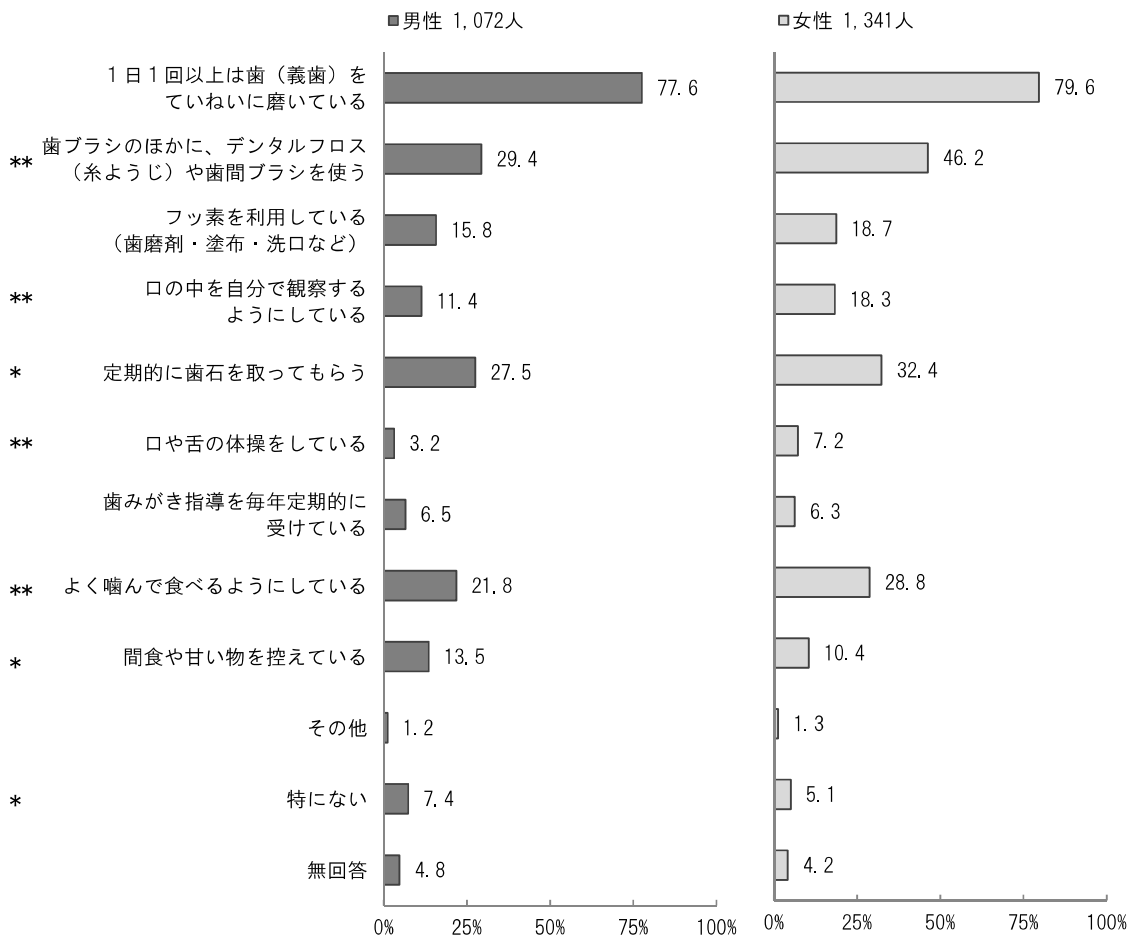


表 27.1 「その他」の内容

項目	件数
歯磨き	7
洗口液・液体歯磨き	5
入れ歯の衛生	4
ガム	3
電動歯ブラシ	3
その他	9

歯や口の健康のために気をつけていることを性別にみると、男女とも「1日1回以上は歯（義歯）をていねいに磨いている」が最も高くなっており、女性は「歯ブラシのほかに、デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」（46.2%）、「よく噛んで食べるようにしている」（28.8%）、「口の中を自分で観察するようにしている」（18.3%）、「口や舌の体操をしている」（7.2%）がそれぞれ男性より有意に高くなっています。

図 27.2 歯や口の健康のために気をつけていること（複数回答）〔性別〕



Ⅲ 調査結果

歯や口の健康のために気をつけていることを性・年代別にみると、男女ともいずれの年代も「1日1回以上は歯（義歯）をていねいに磨いている」が最も高くなっています。

「歯ブラシのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを使う」は女性30～70歳代が有意に高く、「フッ素を利用している」は女性30～40歳代、「口の中を自分で観察するようにしている」は女性70歳代、「定期的に歯石を取ってもらう」は男性70歳代、女性40歳代、60～70歳代、「口や舌の体操をしている」は女性60～70歳代、「歯みがき指導を毎年定期的を受けている」は男性70歳代、「よく噛んで食べるようにしている」は男女70～80歳以上、「間食や甘い物を控えている」は男性80歳以上、女性70歳代がそれぞれ有意に高くなっています。

表 27.2 歯や口の健康のために気をつけていること（複数回答）〔性・年代別〕 単位：％

項目	回答者数（人）	**	**	**	**	**	**	**	**	**	*	無回答	
		1日1回以上は歯（義歯）をていねいに磨いている	歯ブラシのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを使う	フッ素を利用している（歯磨剤・塗布・洗口など）	口の中を自分で観察するようにしている	定期的に歯石を取ってもらう	口や舌の体操をしている	歯みがき指導を毎年定期的を受けている	よく噛んで食べるようにしている	間食や甘い物を控えている	その他		特になし
全体	2,440	78.7	38.7	17.5	15.2	30.3	5.5	6.4	25.7	12.0	1.3	6.1	4.5
男性計	1,072	77.6	29.4	15.8	11.4	27.5	3.2	6.5	21.8	13.5	1.2	7.4	4.8
10歳代	139	82.0	8.6	24.5	18.7	11.5	5.0	4.3	23.7	11.5	0.7	7.9	3.6
20歳代	83	86.7	18.1	18.1	15.7	9.6	2.4	2.4	26.5	14.5	0.0	3.6	1.2
30歳代	123	78.9	26.8	12.2	15.4	26.0	0.8	4.9	11.4	11.4	1.6	11.4	1.6
40歳代	147	74.8	38.8	15.0	7.5	23.1	2.7	5.4	8.2	10.2	2.7	10.2	4.1
50歳代	143	79.0	30.1	17.5	7.7	29.4	2.1	7.0	12.6	14.0	0.7	5.6	3.5
60歳代	197	77.2	36.5	13.2	9.1	31.0	3.6	6.1	21.3	11.7	0.5	6.6	6.6
70歳代	166	77.7	37.3	10.8	10.2	45.8	4.2	13.3	38.6	16.9	1.2	4.8	7.8
80歳以上	73	60.3	27.4	19.2	8.2	35.6	4.1	5.5	39.7	23.3	2.7	9.6	8.2
女性計	1,341	79.6	46.2	18.7	18.3	32.4	7.2	6.3	28.8	10.4	1.3	5.1	4.2
10歳代	147	74.1	17.0	15.6	21.8	10.2	6.1	6.1	25.9	8.2	0.7	9.5	4.1
20歳代	134	82.8	25.4	12.7	17.9	14.9	6.7	6.0	27.6	7.5	1.5	8.2	0.7
30歳代	196	80.1	52.6	25.0	18.4	31.6	2.6	2.0	21.9	6.1	2.0	6.1	2.0
40歳代	195	76.4	52.8	26.2	14.4	40.0	4.6	5.6	20.0	7.7	0.0	6.7	2.6
50歳代	206	83.5	57.8	20.9	18.9	36.4	6.8	4.9	24.3	9.7	1.0	2.9	2.9
60歳代	251	80.9	52.6	15.1	15.1	41.4	8.8	9.6	30.7	12.0	1.2	2.0	8.0
70歳代	135	83.7	57.8	13.3	27.4	45.2	15.6	10.4	49.6	20.7	2.2	2.2	6.7
80歳以上	73	68.5	34.2	13.7	15.1	26.0	9.6	5.5	43.8	15.1	2.7	5.5	6.8

歯や口の健康のために気をつけていることを歯の本数別にみると、「歯ブラシのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを使う」は「10本未満」が15.1%で有意に低く、「定期的に歯石を取ってもらう」は「10～19本」「20～25本」が有意に高くなっています。また、「よく噛んで食べるようにしている」は「10本未満」「10～19本」が有意に高くなっています。

表 27.3 歯や口の健康のために気をつけていること（複数回答）〔歯の本数別〕

単位：%

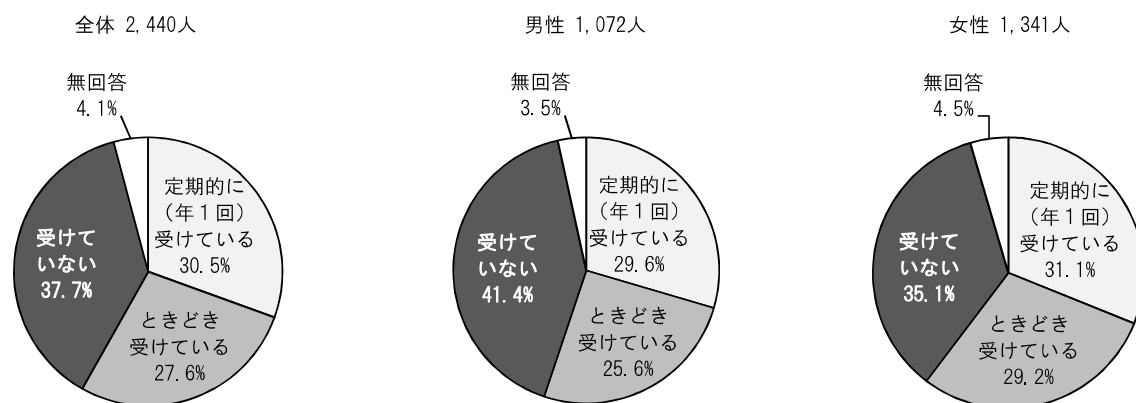
項目	回答者数（人）	*	**		**	*		**	*	**	*			
		1日1回以上は歯（義歯）を ていねいに磨いている	歯ブラシのほかに、デンタル フロスや歯間ブラシを使う	フッ素を利用している（歯磨 剤・塗布・洗口など）	口の中を自分で観察するよう にしている	定期的に歯石を取ってもらう	口や舌の体操をしている	歯みがき指導を毎年定期的に 受けている	よく噛んで食べるようにして いる	間食や甘い物を控えている	その他	特にな い	無回 答	
全 体	2,440	78.7	38.7	17.5	15.2	30.3	5.5	6.4	25.7	12.0	1.3	6.1	4.5	
歯の本数	10本未満	152	63.2	15.1	9.9	7.9	11.8	7.2	3.9	32.2	11.8	3.3	10.5	13.2
	10～19本	201	76.6	45.8	16.9	14.9	36.3	8.5	8.0	33.8	14.9	2.0	4.5	5.5
	20～25本	420	80.7	44.3	15.2	14.3	40.0	7.4	7.6	26.4	13.8	1.0	5.7	3.6
	26～29本	1,463	81.0	39.0	19.1	16.7	28.8	4.5	6.1	24.1	10.8	1.0	5.9	3.2
	30本以上	82	84.1	52.4	17.1	18.3	34.1	4.9	9.8	30.5	15.9	2.4	2.4	0.0

問 28 あなたは、歯科健診を受けていますか。（〇は1つだけ）

歯科健診の受診状況は、「受けていない」が37.7%、「定期的に（年1回）受けている」が30.5%となっています。

性別にみると、男女とも「受けていない」が最も高くなっており、男性は「受けていない」（41.4%）が女性より有意に高くなっています。

図 28.1 歯科健診の受診状況〔全体・性別〕**



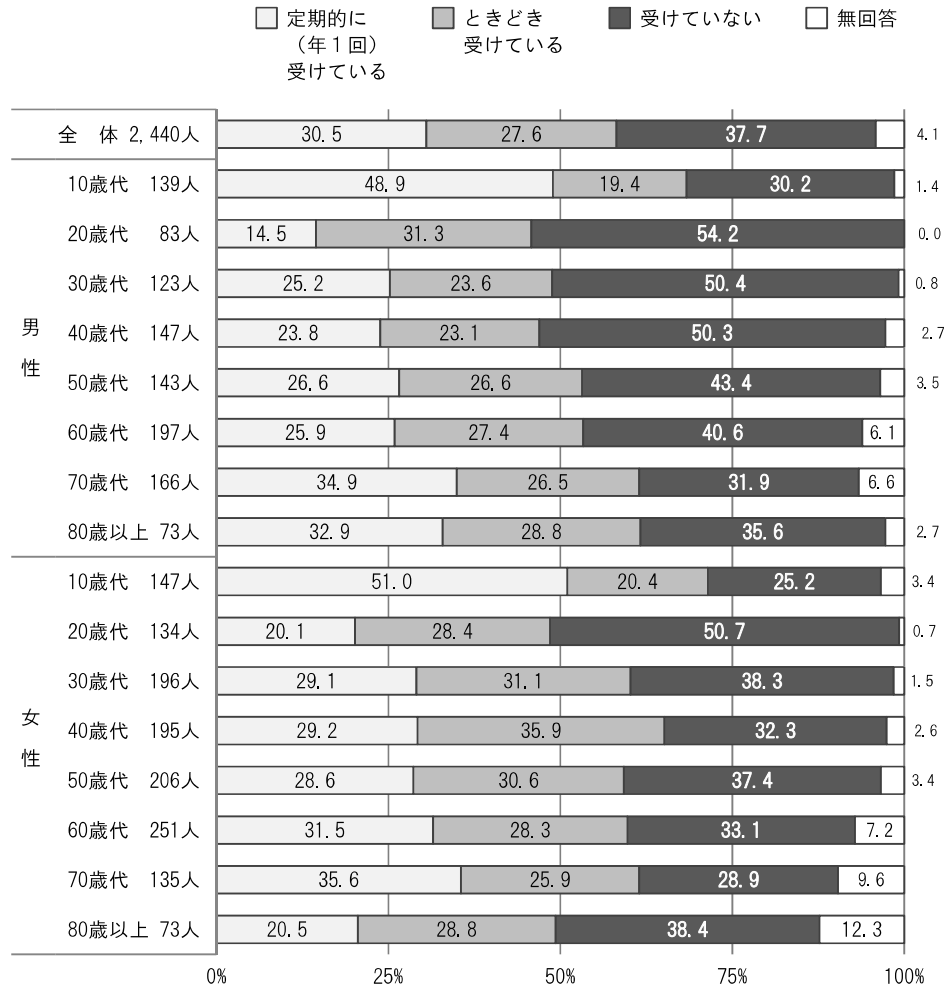
Ⅲ 調査結果

歯科健診の受診状況を性・年代別にみると、「定期的に（年1回）受けている」割合は、男女とも10歳代が最も高く、20歳代が最も低くなっています。

男性の「定期的に（年1回）受けている」割合は10歳代（48.9%）が有意に高く、「受けていない」割合は20～40歳代（54.2%、50.4%、50.3%）が有意に高くなっています。

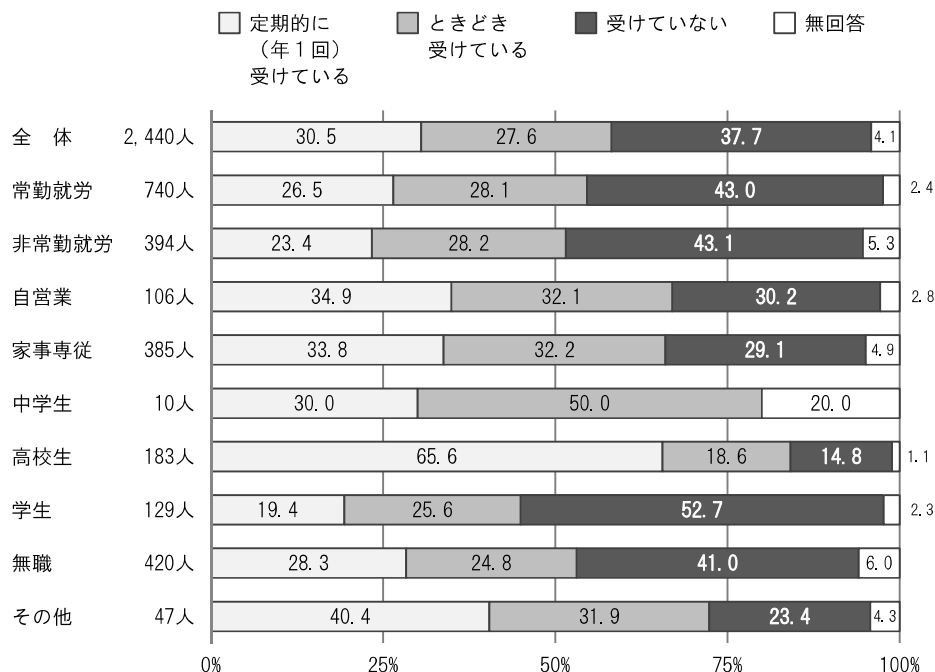
女性の「定期的に（年1回）受けている」割合は10歳代（51.0%）が有意に高く、「ときどき受けている」割合は40歳代（35.9%）、「受けていない」割合は20歳代（50.7%）が有意に高くなっています。

図 28.2 歯科健診の受診状況〔性・年代別〕**



歯科健診の受診状況を就労状況別にみると、「定期的に（年1回）受けている」割合は「高校生」（65.6%）が有意に高く、「受けていない」割合は「学生」（52.7%）が最も高く、次いで「非常勤就労」（43.1%）、「常勤就労」（43.0%）となっており、有意に高くなっています。

図 28.3 歯科健診の受診状況〔就労状況別〕**



歯科健診の受診状況を口腔の状態別にみると、「定期的に（年1回）受けている」は「むし歯がない」（40.1%）が有意に高くなっています。「受けていない」割合は「食べ物がよく噛めない」（50.4%）、「歯が痛んだりしみたりする」（46.1%）が有意に高くなっています。

表 28.1 歯科健診の受診状況〔口腔の状態別〕**

項目	回答者数（人）	定期的に（年1回）受けている (%)	ときどき受けている (%)	受けていない (%)	無回答 (%)	
全体	2,440	30.5	27.6	37.7	4.1	
口腔の状態 (複数回答)	なんでも噛んで食べることができる	1,898	32.4	28.7	35.8	3.1
	むし歯がない（治療済みも含む）	1,208	40.1	28.5	28.7	2.6
	歯が痛んだりしみたりする	477	24.1	27.0	46.1	2.7
	歯ぐきが腫れる、または血が出る	397	25.7	29.5	40.1	4.8
	食べ物がはさまる	1,278	29.3	28.8	38.1	3.8
	食べ物がよく噛めない	129	18.6	22.5	50.4	8.5
	飲み込みにくいことがある	84	29.8	22.6	39.3	8.3
	飲み込むとき、むせやすい	109	29.4	28.4	33.9	8.3
	口内炎ができやすい	292	29.1	30.8	33.9	6.2
	その他	87	25.3	25.3	42.5	6.9

Ⅲ 調査結果

歯科健診を「定期的に（年1回）受けている」割合をH24年調査と比較すると、全体では4.7ポイント増加しています。男性10歳代が11.9ポイント、30歳代が11.2ポイント、80歳以上が8.2ポイント増加しています。女性20歳代が8.6ポイント、80歳以上が7.8ポイント、30歳代が7.7ポイント増加しています。

表 28.2 歯科健診を「定期的に（年1回）受けている」割合〔経年比較〕

単位：％、ポイント

項目	今回調査	H24年調査	H17年調査	H14年調査	今回調査－ H24年調査	今回調査－ H17年調査	今回調査－ H14年調査
全体	30.5	25.8	18.5	14.5	4.7	12.0	16.0
男性計	29.6	23.0	17.5	13.7	6.6	12.1	15.9
10歳代	48.9	37.0	40.1	36.9	11.9	8.8	12.0
20歳代	14.5	14.8	12.3	6.6	-0.3	2.2	7.9
30歳代	25.2	14.0	11.3	14.4	11.2	13.9	10.8
40歳代	23.8	19.3	14.9	13.7	4.5	8.9	10.1
50歳代	26.6	22.6	18.2	9.8	4.0	8.4	16.8
60歳代	25.9	20.1	18.4	11.6	5.8	7.5	14.3
70歳代	34.9	29.2	14.9	14.7	5.7	20.0	20.2
80歳以上	32.9	24.7	—	12.1	8.2	—	20.8
女性計	31.1	28.1	19.3	15.0	3.0	11.8	16.1
10歳代	51.0	49.3	36.7	42.6	1.7	14.3	8.4
20歳代	20.1	11.5	15.1	8.6	8.6	5.0	11.5
30歳代	29.1	21.4	17.9	13.7	7.7	11.2	15.4
40歳代	29.2	26.4	16.6	14.2	2.8	12.6	15.0
50歳代	28.6	32.2	20.3	16.3	-3.6	8.3	12.3
60歳代	31.5	31.8	20.4	15.6	-0.3	11.1	15.9
70歳代	35.6	29.5	15.7	10.0	6.1	19.9	25.6
80歳以上	20.5	12.7	—	7.3	7.8	—	13.2

計画における数値目標のデータ



過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合

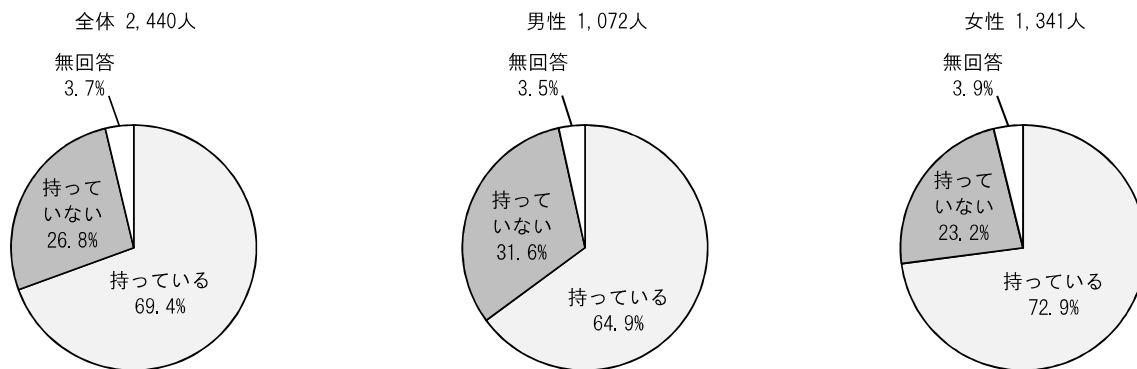
・20歳以上 28.0%

<問28で「定期的に（年1回）受けている」と答えた人の割合>

問 29 あなたは、かかりつけ歯科医を持っていますか。(〇は1つだけ)

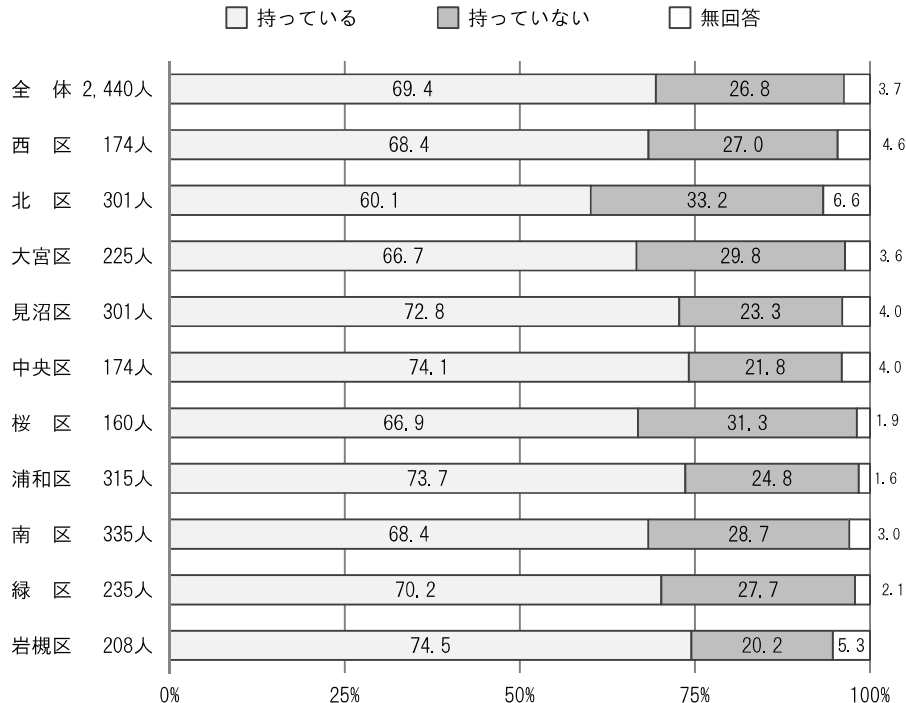
かかりつけ歯科医の有無は、「持っている」が69.4%となっています。
性別にみると、男性は「持っている」(64.9%)が女性より有意に低くなっています。

図 29.1 かかりつけ歯科医の有無〔全体・性別〕**



かかりつけ歯科医の有無を居住区別にみると、「持っている」割合は、「岩槻区」(74.5%)が最も高く、次いで「中央区」(74.1%)となっています。
「持っていない」割合は、「北区」(33.2%)が有意に高くなっています。

図 29.2 かかりつけ歯科医の有無〔居住区別〕*

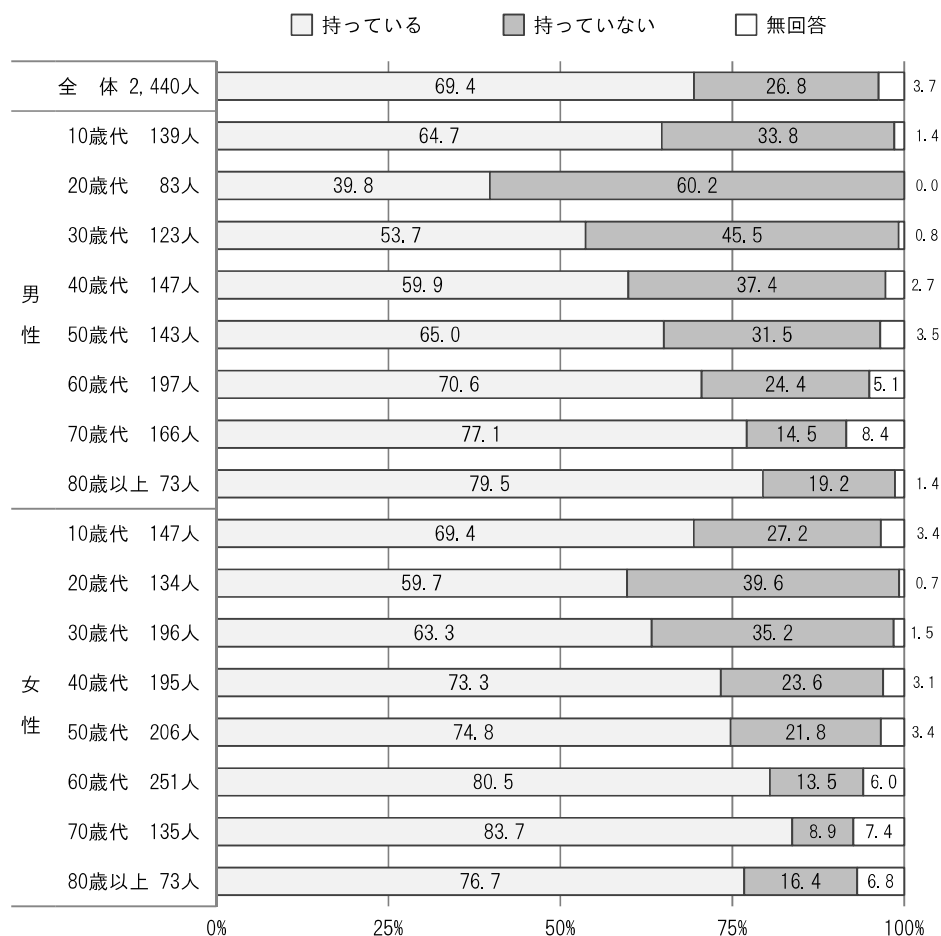


Ⅲ 調査結果

かかりつけ歯科医の有無を性・年代別にみると、男性の「持っている」割合は70歳代（77.1%）が有意に高くなっています。一方、「持っていない」割合は20歳代（60.2%）が最も高く、次いで30歳代（45.5%）、40歳代（37.4%）となっており、有意に高くなっています。

また、女性の「持っている」割合は70歳代（83.7%）が最も高く、次いで60歳代（80.5%）となっており、有意に高くなっています。一方、「持っていない」割合は20歳代（39.6%）が有意に高くなっています。

図 29.3 かかりつけ歯科医の有無〔性・年代別〕**



かかりつけ歯科医の有無を歯科健診受診状況別にみると、かかりつけ歯科医を「持っている」割合は「定期的に（年1回）受けている」（91.8%）、「ときどき受けている」（84.3%）が有意に高く、「持っていない」割合は「受けていない」（53.7%）が有意に高くなっています。

図 29.4 かかりつけ歯科医の有無〔歯科健診受診状況別〕**

